

飯豊だより

第2回『合同』安全パトロールを実施

飯豊山系砂防事務所では、管内で発注している工事の労働災害等を未然に防止することを目的として、工事安全対策協議会小国支部及び関川支部による『合同』安全パトロールを隔月で実施しています。

平成27年9月30日（水曜日）に「第2回合同安全パトロール」を小国支部の工事を対象に実施しました。

当日は、晴天の中、受注者の各工事現場代理人・監理技術者・安全管理者10名、発注者側から監督職員を含む8名、地区幹事2名、現場技術員4名の計24名が参加しました

◆現地点検対象工事 ①足水川上流砂防堰堤工事 ②中ノ俣川砂防堰堤工事

◆現地安全点検

安全パトロールでは、参加者全員で施工中の工事の危険ポイントを確認するとともに、意見が出された現場については検討を行い、良い事例は他の工事現場でも積極的に取り入れることとしています。



足水川上流砂防堰堤工事



中ノ俣川砂防堰堤工事

◆現地点検結果の報告

安全パトロール終了後、参加者から出された主な意見は以下のとおりです。

- ① 現場点検結果
 - ・安全通路・動線の確保
 - ・出水被災後の再点検の実施
 - ・現場周辺のトイレの設置
 - ・高所作業での足元注意
 - ・コンクリートバケットによる指挟まれ注意
- ② 良い事例
 - ・現場内の整理整頓
 - ・発生木材の有効活用
- ③ 注意喚起
 - ・夕暮れが早くなることに伴う、早めの点灯等
- ④ 意見交換
 - ・一体型発電機のイタズラによる油漏れ対策について



工事も大詰めとなり、日増しに日没時間も早くなって作業も大変となりますが、事故・怪我の無いように努めていきます。